

川崎市聴覚障害者情報文化センターだより

聴覚障害者福祉講座 実施報告

7月10日(土)に「聴覚障害者福祉講座」を実施しました。コロナ禍のため、昨年度に引き続き、Zoom接続練習会を行いました。今回は、開催者コース(4名、当センター研修室に集合)、参加者コース(9名、各自宅から接続)に分かれて実施し、特定非営利活動法人川崎市ろう者協会の大山毅氏に講師をご担当いただきました。

長引くコロナ禍に、お疲れの方も多いかと思います。感染リスクのないオンラインで、少しでもお互いを励まし合い、聴覚障害者との「つながり」を維持し続けることが出来たら…と思います。

補聴器とコミュニケーションの講座 実施報告

7月～8月にかけて、全4回、補聴器とコミュニケーションの講座を開催しました。今回の会場は川崎市高津老人福祉・地域交流センター。JR 武蔵溝ノ口駅・東急溝の口駅よりバスで5つ目の停留所下車の場所です。32名の申し込みがありました。

1・2回目の講師は、一般社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会の情報文化部長の小川光彦氏。難聴当事者ならではの実感がにじみ出る講義でした。

1回目の講座ではケーブルテレビの取材もありました。iTSCOM の「イツツコム地モト NEWS(ニュース)」です。放映期間が過ぎましたが、YouTube(ユーチューブ) でも見られますので是非ご覧ください。➡

「筆談してください」の缶バッヂを、普及のため配布しましたが、参加者皆さんが持ち帰っていました。



3回目では、特定非営利活動法人川崎市中途失聴・難聴者協会の会員の難聴の体験談を聞いて、参加者一人一人の、今の気持ちを出し合う時間も作されました。聞こえに悩む姿や、補聴器に対する要望など、様々な気持ちを抱えて参加されていることがわかりました。手話や読話の体験も行い、今後勉強会に参加したい、と希望される参加者もいらっしゃいました。

4回目には、昨年度は展示しかできなかった、聞こえを補う福祉機器について有限会社千里福祉情報センターの方より、实物を見ながら丁寧な説明がありました。

新型コロナウイルス感染拡大により、昨年は一日間のみの講座でしたが、今回は定員を絞って、全4日間開催出来たことによって、参加者からは「一般的な情報より、講座で深く知識を得られた。」「機器の限界に諦めないで対応を考える。」「自信を持って人の中に入っていくようになります。」などの感想が寄せられました。みんなの、次の1歩につながる講座になったようです。

今年度は多摩区(9月に開催済み)、中原区(2月)で開催します。ぜひたくさんの方に参加していただき、聞こえに困って孤立するがないように、コミュニケーションをあきらめないように、講座を進めていきたいと思います。



ICT講座 実施報告

9月28日(火)に第2回 ICT 講座「電話リレーサービス説明会＆利用者登録会」を実施しました。電話や電話リレーサービスの基礎知識、使っている方の体験談、使い方のコツやマナーの話など、盛りだくさんの内容でお届けしたこの講座、今回は9名の方に参加いただきました。

今年7月に公的インフラとしてスタートした電話リレーサービス。使ってみたいけれど、なかなか一步を踏み出せないでいる方も多いと思います。

電話リレーサービスは、まだまだ発展していく可能性があるサービスです。皆さんの利用が、サービスの充実にもつながります。是非、便利さを体験してみてください。

簡単な用件、身近な人とのやりとりから始めてみると良いですね。

次回は同じ内容で10月31日(日)10:00～12:00に実施する予定です。制度についてもっと知りたい方、登録を迷っている方、登録方法が分からぬ方、是非ご参加ください。

今回も、特定非営利活動法人川崎市ろう者協会と川崎市登録手話通訳者団にご協力をいただいての開催となりました。どうもありがとうございました。



養成講座 実施報告

手話奉仕員養成講座【入門編】

手話奉仕員養成講座【春期：入門編】が終了しました。5月に開講した手話奉仕員養成講座。今年度は通訳者を目指すコースとして【春期：入門編】【秋期：基礎編】を継続受講する1年間の講座として開講しました。9月11日に【春期：入門編】が終わり、一区切り。受講生11名はそのまま10月9日からの基礎編に進まれます。

入門編ではろう講師との会話を通して「手話」を学び、3本の講義でその理解を深めていただきました。例年各区ろう者協会、手話サークルの皆さんにご協力をお願いしている「各区の紹介」は感染拡大の状況を踏まえ、実施を見送りました。

昨年度までに入門編を修了された方が対象の基礎編は、今年度も止むを得ず実施を断念いたしました。お待ちいただいている皆様にお詫び申し上げます。

各講座のご案内は当センターホームページに随時掲載しております。ご不明の点はセンターまでお問合せください。

手話通訳者養成講座【通訳Ⅲ】

手話通訳者養成講座の最終段階となる通訳Ⅲの講座を、7月～9月の5日間で行いました。

昨年度は新型コロナウィルス感染拡大を受けて中止となりましたが、今年度は感染対策を行ったうえで、全5日間、実施することができました。ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。

5日間は大変短いものでしたが、今後通訳者として活動する際に大切なことを学ぶ、よい機会となったのではないでしょうか。ここでの学習をきっかけとし、ご自身の課題への取り組みを各自深めていただきたいと思います。



現任研修 実施報告



7月、8月とも、オンライン(Zoom)形式で実施しました。

手話通訳者・要約筆記者

7月30日(金)、登録手話通訳者、登録要約筆記者を対象に「頸肩腕検診後学習会」を行いました。日本予防医学協会から十川貴仁氏、足立彩氏を講師に迎え、検診結果の見方や通訳者が抱える症状についてのお話を伺ったあと、疲労回復のためのストレッチを参加者全員で行いました。

在宅生活も長くなり、その影響が様々なところに出てきています。日々の生活のなかに運動やストレッチをうまく取り入れながら健やかに過ごしていきたいですね。

手話通訳者

8月6日(金)、キングス・カレッジ・ロンドン講師の大塚愛子氏に『日本手話と日本語－スピーチアクトの観点から』というテーマでお話をいただきました。講師の研究テーマでもあるスピーチアクト。言語が異なるということはどういうことか、語用論の視点で語られる内容はたいへん興味深いものでした。

スピーチアクトを遂行する場面に介在する通訳。とかく発せられる言語だけに意識が向きがちですが、もう一度原点に立ちかえり「手話通訳者は“何を”通訳するのか」をみなさんと一緒に整理していきたいと思います。

職員研修 参加報告

8月21日(土)13時30分より、特定非営利活動法人全国要約筆記問題研究会主催のウェビナー「アフターコロナを見据えて～遠隔要約筆記におけるWebConnectのご紹介他～」に参加しました。今回は派遣事業体向けということで、派遣事業を担う事業所から数多くの参加がありました。ウェビナーは「社会の変化」、「コミュニケーションの多様化と派遣形態」、「要約筆記の表示方法」など6つのセクションで構成されました。

新型コロナウィルスの感染拡大で社会様式が変化し、Zoomなどのデジタルツールがコミュニケーションツールの1つに加わりました。デジタルツールの活用はコロナ収束後も続くことが予想でき、特にリモート化のニーズに応える方法として、様々な派遣形態や要約筆記の表示方法に加えて、ネット上でパソコン要約筆記を行うツールとしてWebConnectが紹介されました。

デジタル化は待ったなしの状況ですが、主に要約筆記を利用する聴覚障害者がコミュニケーションで不利な状況にならないために何ができるのか今日のウェビナーを参考にしていきたいと思います。



新職員の紹介



8月から非常勤職員として週に3日勤務しております、高橋精子(きよこ)と申します。
手話通訳業務、事務補助等を担当しております。

周りのみなさんに教わりながら、楽しく働いています。

これから皆さんのお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願いします。

ビデオ通信 79



●貸出ベスト5 (2021年7月1日から9月30日現在)

順位	ジャンル別	本数
1位	センター制作分	40本
2位	趣味・教養	5本
3位	映画・ドラマ	3本
3位	子ども・アニメ	3本
5位	記録・報道	2本

●データ紹介

※ビデオ貸出数の下の()内の数は、当センター制作ビデオの貸出数です。

	7月	8月	9月	合計
来所者数	1,008	798	807	2,613
ビデオ 貸出数	17 (11)	25 (17)	12 (12)	54 (40)

★ こちらもご活用ください ★

ホームページ

<http://www.joubun.net/>

Twitter(ツイッター)

<https://twitter.com/DKawasakiJoubun>

Facebook(フェイスブック)

<https://www.facebook.com/Dkawasakijoubun>

公式LINE ID

@361knuro



左の QR コードを
読み取ると友だち
追加ができます

<休館日のお知らせ>

休館日は毎週月曜日と祝祭日です。月曜日が祝祭日の場合は、翌日の火曜日も休みとなります。(■ 休館日)

2021年10月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2021年11月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

2021年12月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

※12月4日 手話通訳者全国統一試験(休館)

2022年1月

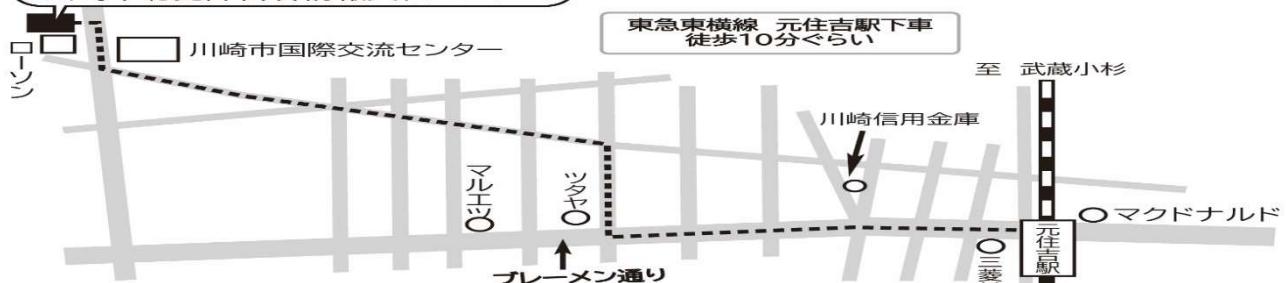
日	月	火	水	木	金	土
					1	
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

※1月23日 全館清掃(休館)

※当センターに駐車場はありませんので、公共の交通機関をご利用下さい。

川崎市聴覚障害者情報文化センター

東急東横線 元住吉駅下車
徒歩10分ぐらい



川崎市聴覚障害者情報文化センター

代表 (TEL) 044-798-8800 (FAX) 044-798-8805

〒211-0037 川崎市中原区井田三舞町14-16

(交通機関 / 東急東横線 元住吉駅下車徒歩 10 分)

(部屋の貸出等管理) (TEL) 044-798-8800 (FAX) 044-798-8805
(うわあ者相談・難聴者相談) (TEL) 044-798-8800 (FAX) 044-798-8804
(手話通訳・要約筆記派遣) (TEL) 044-798-8800 (FAX) 044-798-8803